

令和6年度

# 災害対応の基本

## ～新任職員のために～

地震や台風、水害等の自然災害が発生した際、市町村の職員は迅速かつ円滑に災害対応に応じる必要があります。

この研修では、災害対策の基本的な制度の枠組みと災害発生時の市町村の役割を理解し、事例や演習を通じて、防災のために必要な事前の取組や災害発生時の対応について考え、防災担当職員として必要な基礎的知識の習得を目指します。

### 研修のポイント

- 災害対策の制度や法律を理解し、災害対策本部での役割分担等運営について学ぶ
- 実際の市町村の対応を通じて、各自治体の課題を考える
- 迅速かつ円滑に災害対応ができるよう演習で考え、実務で率先して行動できる能力を養成する

### 開催要領

日程	令和6年6月3日(月)～6月5日(水) (3日間)
場所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対象	着任して1年程度の市町村の防災担当職員 3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
募集人数	50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経費	11,000円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	令和6年4月12日(金)まで ※申込後、4月当初の人事異動に伴う受講者の変更については、柔軟に対応します。
申込方法	JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] https://www.jiam.jp

令和6年

6月

3日(月)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

13:00~14:10

**講義** 防災対策に関する制度と仕組み

総務省消防庁国民保護・防災部防災課 災害対策官 太田 雅人 氏

災害時における自治体の役割や対応、災害法制等に関する国の最新状況等、防災行政の全体像についてお話しいただきます。

14:25~15:35

**講義** 風水害における警報と避難

気象庁大気海洋部気象リスク対策課

気象庁が発表する防災気象情報について、実際の事例を用いながら、情報の種類や発表のタイミング、対策本部等での活用の仕方などを解説いただきます。

15:50~17:00

**意見交換**

受講者同士で、災害対応経験の有無や組織現況、課題等を共有し、意見交換を行います。

17:30~

**交流会**

夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~12:00

**講義** 災害対応の基本

京都府立大学生命環境科学研究科/京の防災防疫安全安心研究センター 准教授 荒木 裕子 氏

過去の災害を振り返りながら、災害発生後に求められる自治体の対応や役割、平時から取り組んでおくべきポイント等をご講義いただきます。

13:00~14:10

**事例紹介** 三朝町における災害対応

鳥取県三朝町総務課危機管理局 主任 岩山 寛 氏

コーディネーター:

京都府立大学生命環境科学研究科/京の防災防疫安全安心研究センター 准教授 荒木 裕子 氏

令和5年台風7号による暴風雨により、町内の県道及び町道の陥没、河川護岸の崩壊、一部の集落の孤立等甚大な被害を受けた鳥取県三朝町より、災害対策本部の立ち上げから運営、各部署との連携等についてご紹介いただきます。

14:25~17:00

**演習** 災害発生時の対応を考える(グループ討議)

京都府立大学生命環境科学研究科/京の防災防疫安全安心研究センター 准教授 荒木 裕子 氏

これまでの学びを踏まえて、災害発生時の対応について、各自の実態も交えてグループで話し合います。

9:25~12:00

**演習** 災害発生時の対応を考える(発表・講評・まとめ)

京都府立大学生命環境科学研究科/京の防災防疫安全安心研究センター 准教授 荒木 裕子 氏

グループで討議した内容についてブラッシュアップを行い、発表します。その後、講師から講評をいただき、研修全体のふりかえりを行います。

12:00~12:30

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和6年

6月

4日(火)

令和6年

6月

5日(水)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。